

平成30年度 第3回 丸の内警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月07日 午後02時30分～午後03時30分

開催場所	東京商工会議所会議室「Room B1」	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	---------------------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議で出された意見要望に対する取組結果

- 1 「迷惑メールを含めた勧誘等に対する具体的な対処方法を教えてほしい。」旨の要望に対し、生活安全課長が最近の迷惑メールの傾向について説明し、同メールを受け取らないための対策や受信した際の対策について説明した。
- 2 「特殊詐欺被害について、注意喚起で役に立つ被害の実例紹介や被害防止に関する留意事項、相談窓口等、社内メールの「作成例」を具体的に示していただきたい。また、データ資料による定期的な情報発信、提供は可能かどうか教えてほしい。」旨の要望に対し、生活安全課長が注意喚起のための参考資料として「作成例」を示すとともに、被害の実例を紹介し、被害防止に関する留意事項等を説明した。また、各種情報発信の現状と今後の展望について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「綿密な事前計画による各種警備の完遂」について
年末年始にかけて天皇誕生日皇居参賀警備、東京ミチテラス雑踏警備、新年皇居参賀警備、箱根駅伝雑踏警備、東京マラソン雑踏警備等大きな警備事象が続き、さらに来年は天皇陛下の御退位や皇太子殿下の御即位に伴う警備が予定されるなど、当署の警備情勢は極めて厳しいものであるが、すべての警備を万全に完遂するため綿密な警備計画のもと各種対策を強力に推進する。
以上について説明をし、取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
警備や工事が執り行われる際は、事前に交通規制、地下道の封鎖関係等の情報発信をしてほしい。
警備強化の際は、外国人でも理解できるように、その理由について周知してもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし。

その他

次回（平成30年度第4回）の会議は平成31年2月上旬頃に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 丸の内警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年10月03日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 丸の内警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議で出された意見要望に対する取組結果

- 1 「痴漢・盗撮の発生状況や手口等について、どういう場所にいたら被害に遭うのか。事例や防止策を教えていただきたい。」旨の要望に対し、生活安全課長が「都内及び当署管内での痴漢・盗撮事件の発生・検挙状況について説明するとともに、その防止策として、徹底した事件化と広報啓発の両面から推進する。」旨を説明した。
- 2 「女性用トイレに男性が侵入する事案も発生しているのので、駅のトイレに危険を知らせる非常用ボタン（非常ベル）の設置状況及び外国人向けの外国語表示状況について、管理者への確認をお願いしたい。」旨の要望に対し、生活安全課長が、当署管内に駅がある鉄道会社に対し、トイレの非常用ボタンの設置状況及び外国語表示状況について調査した結果を説明した。
- 3 「帝国ホテル前の歩行者用信号機の青色現示時間を若干短くして、車両用信号機をその分長くすれば、左折する車両による渋滞等が解消するのではないか。」との意見要望について、事務局から取組結果を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「殊詐欺根絶に向けた対策の推進」について
都内及び当署管内における特殊詐欺被害は、昨年に比べ増加傾向にあり、10月は「特殊詐欺根絶月間」と指定し、協力機関や団体と連携して各種対策を推進する。
以上について説明し、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 迷惑メールを含めた勧誘等に対する具体的な対処方法を教えてほしい。
 - (2) 特殊詐欺被害について、注意喚起に向けた情報提供をしてほしい。特に委員の会社において社内メールなどを活用し、注意喚起を行う際に役に立つ被害の実例紹介や被害防止に関する留意事項、相談窓口等について、社内メールの「作成例」など具体的に示していただきたい。また、データ資料による定期的な情報発信、提供は可能かどうか教えてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、駅のトイレの非常ボタン押下時の具体的な対応について質問があり、生活安全課長が「鉄道各社の防災センター等の管理部門が対応する。」旨を回答した。
- 2 委員から、「盗撮用カメラの販売について、規制はないのか。」との質問があり、署長が、「本来の使用目的が盗撮ではないため規制されていない。」旨を回答した。
- 3 委員から、「帝国ホテル前の左折車両の通行がスムーズになった。」との意見があった。

その他 次回（平成30年度第3回）の会議は平成30年12月上旬頃に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 丸の内警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月06日 午後04時00分～午後05時30分

開催場所 丸の内警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議で出された意見要望に対する取組結果
 - (1) 前回の会議で出された「自転車専用通行帯の整備予定を教えてください。」旨の要望について、交通課長が「自転車専用通行帯の管内設置区間及び整備予定区間」を説明した。
 - (2) 前回の会議で出された「管内の特定場所に信号機が設置となった経緯について教えてください」旨の要望があり、交通課長が、「平成25年、同所への信号機の設置要望があり、本部担当課の現場実査や近隣企業等からの意見聴取を経て、平成30年1月日比谷再開発プロジェクト供用開始に併せて信号機を設置した。」旨を説明した。
- 2 交通事故抑止対策と春の全国交通安全運動の実施結果について
 - (1) 交通事故の発生状況に基づく具体的な対策や春の全国交通安全運動等のイベントを通じて、管内の協力者や管内に勤務する会社員に対する交通安全意識の高揚を図った。
 - (2) 「取締り活動ガイドラインの見直し」について管内の実態に即した「取締りガイドライン」について説明し、今後も同ガイドラインに沿った取締りを推進する旨を説明した。
- 3 特殊詐欺等の検挙防犯対策について
特殊詐欺の発生状況や最近の手口等を紹介するなど、防犯対策について説明した。
- 4 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」開催に伴う警視庁の取組について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「東京駅を中心とした痴漢・盗撮等防止対策」について東京駅及び駅周辺には、多数の商業施設等が所在しており、同所での痴漢・盗撮被害が発生していることを説明し、これからの時期増加する可能性もあることから、今後の更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 痴漢・盗撮の発生状況や手口等を説明してもらい、どのような場所にいたら被害に遭うのか。被害防止対策を広く外部にPRしてもらいたい。
 - (2) 各駅の女性トイレに、危険を知らせる非常ボタンが設置されているか。また、外国人向けに外国語対応の表示があるか、管理者に確認をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- ・ 委員から、「管内の特定交差点の信号機のサイクル」について、意見要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 丸の内警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月07日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 丸の内警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議での「協議会からの意見要望等」に対する警察署の取組結果

- 1 綿密な事前計画による各種警備の完遂について
 - (1) 前回の会議以降に実施した警備や年末年始に実施した警衛警備、雑踏警備等について説明した。
 - (2) 東京マラソン大会については、コース及びフィニッシュ地点付近の交通規制や地下鉄等の出入口規制等について、早めの情報発信を主催者側へ要請してもらいたいとの要望に基づき実施した。
 - (3) 丸の内パートナーシップの活動状況について説明した。
- 2 交通事故防止対策の実施について
 - (1) ルールを守らない自転車に対する指導取締りの実施について説明した。
 - (2) レンタル自転車の管理者対策の実施について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通事故抑止対策と春の全国交通安全運動の実施
当署は、2年連続交通死亡事故が発生していることから、交通違反の取締り及び各種キャンペーン等通じて交通安全意識の高揚を図っていくことで意見を求めた。
 - (2) 特殊詐欺等の検挙及び抑止対策
特殊詐欺事件の発生を踏まえ、検挙及び抑止対策について、当署でもプロジェクト体制を構築して取り組んでいる旨を説明し意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
最近、自動車運転中の携帯電話使用者が散見されることから、取締りをしてもらいたい。
自転車利用者で、イヤホン等の着装者に対する取締りをしてもらいたい。
大規模工事現場が多数存在し、過去に事故が発生していることから、工事関係者に対する指導をお願いしたい。
 - (2) について
過去の犯罪手口等の紹介や資料の提供をしてほしい。
被害に遭う前の相談窓口の周知をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「管内の自転車専用通行帯の整備予定を教えてください。」旨の要望があった。
- 2 委員から、「自転車の指導取締りに関し、恒常的な指導取締りをお願いしたい。」旨の要望があった。
- 3 委員から、「管内の特定場所に信号機が設置となったが、その経緯について教えてください。」旨の要望があった。
- 4 委員から、「昨年の東京マラソンから管内がフィニッシュ地点となったため、交通規制及び地下鉄等の規制について、早めの情報提供を主催者側に要請していただき。」旨の要望に対して警察署が取り組んだ結果について「早期に対応していただき、ありがとうございました。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 丸の内警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月08日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 丸の内警察署
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議での「協議会からの意見要望等」に対する警察署の取り組み結果

- 1 特殊詐欺根絶に向けた対策の推進について
- 2 駅員に対する小暴力及び駅構内における粗暴犯の検挙防犯対策について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 綿密な事前計画による各種警備の完遂について
年未年始にかけて大きな警備が続くことから、全ての警備を無事故で乗り切るために綿密な事前計画による各種警備の完遂について説明した。
 - (2) 交通事故防止対策の実施について
当署管内で本年1月交通死亡事故が発生し、さらに、大規模工事現場に出入りする大型車両を当事者とする重傷事故等が発生していることを説明し、交通事故防止対策に取り組むことを説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
マラソン大会については、主催者との会議等の際、交通規制や地下鉄等の出入口等の規制についても表示や周辺ビルにもお知らせをする等の情報発信をお願いしたいとの要望があった。
 - (2) について
自転車のマナーが悪いことから、自転車に対する指導・取締りを実施してもらいたい。また、貸自転車も普及していることから、業者に対する指導もお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、特殊詐欺等の防犯対策として、社員への防犯を呼びかける手段として、キャンペーン等で配布しているチラシ・ポスター等の提供要望があった。
- 2 委員から、特殊詐欺等の具体的な手口を説明していただいたが、事例を挙げて説明していただいたことで、非常に分かりやすいとの意見があった。
- 3 委員から、「諮問」「答申」についての変更について、分かりやすい表現になったとの意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 丸の内警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成29年10月02日 午後04時00分～午後05時30分		
開催場所	丸の内警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 5名
内 容			
<p>会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交通事故防止対策 「大規模工事現場が点在していることから、工事関係者等に対する安全対策を実施していただきたい」また、「自転車利用者のマナーの悪さも散見されることから、利用者に対する指導取締を実施してもらいたい」旨の答申を受け、各種対策を実施した旨を回答した。 2 「東京駅を中心とした、痴漢・盗撮等被害防止対策」 女性委員から、「安心して通勤や買い物をできる地域にってもらいたい」旨の答申を受け、各種対策を実施した旨を回答した。 <p>[業務報告]</p> <p>署長から、「職員による業務上横領事案に係る懲戒処分について」報告した。</p> <p>[諮問]</p> <p>特殊詐欺根絶に向けた対策の推進について 駅員に対する小暴力及び駅構内における粗暴犯の検挙防犯対策</p> <p>[答申]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特殊詐欺根絶に向けた対策の推進について 特殊詐欺事件について、具体的事例の情報提供や各種キャンペーンや管内企業等に対する防犯指導に取り組んでいただきたい。 2 駅員に対する小暴力及び駅構内における粗暴犯の検挙防犯対策について 防犯対策として、駅構内等における見せる警戒をお願いしたい。 <p>[意見・要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委員から、「特殊詐欺」の管内発生件数について質問があり、事務局が回答した。 2 委員から、各店舗の防犯対策として、「防犯カメラ(ダミー)も効果があるのでは」との意見があった。 3 委員から、特殊詐欺のほか各種犯対策に伴い、会社社員へ防犯の呼び掛ける手段として、啓発ポスター等の提供もお願いしたいとの要望があった。 			
その他	次回(平成29年度第3回)の会議は平成29年12月上旬頃に開催予定とした。		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 丸の内警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年07月04日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 丸の内警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 9名

内容

会議に先立ち、警務課長、会計課長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。
会長及び副会長の互選を行った。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 交通事故防止対策
「交通死亡事故の発生に伴い、再発防止と交通事故の実態を踏まえた対策に取り組んでいただきたい」との答申を受け、各種キャンペーンや街頭活動の強化など、交通事故防止対策を実施した。
- 2 コンビニエンスストアや大型量販店等で発生する窃盗事件、特に、万引き事件の検挙・防犯対策
「窃盗事件は、生活に一番身近な犯罪であるので、検挙や防犯対策に取り組んでいただきたい」との答申を受け、街頭パトロールや各種キャンペーン、さらに、各店舗への個別指導など、防犯対策を実施した。

[業務報告]

各課長からの業務報告及び管内情勢等について報告した。

[諮問]

交通事故防止対策
東京駅を中心とした、痴漢・盗撮等被害防止対策

[答申]

- 交通事故防止対策では、
- ・ 大規模工事現場が点在していることから、工事現場に出入りする車両や工事関係者に対する交通安全対策を実施していただきたい。
 - ・ 自転車利用者のマナーの悪さも散見されることから、自転車利用者に対する指導取締を実施してもらいたい。
東京駅を中心とした、痴漢・盗撮等被害防止対策
 - ・ 女性委員4名からは、「安心して通勤や買い物をできる地域にってもらいたい」との意見があり、対策を実施していただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から、「先日、他県ナンバーの車が一方通行路を逆行しているのを見かけたが、これからの時期、地方から観光等で都内に入る車も多いので、他県ナンバーに対する指導もお願いしたい。」との要望があり、「今後の交通事故防止対策として進めていきたい」旨回答した。
- 2 委員から、「自転車の事故防止対策として、事故原因分析からの対策も必要ではないか」との意見があり、「今後の対策として進めていく」旨を回答した。
- 3 委員から、「歩きながらのスマートフォンは迷惑であることから、見かけた場合には注意喚起をしていただきたい。」との要望があり、「今後の対策を進めていきたい」旨を回答した。

その他

次回（平成29年度第2回）の会議は、平成29年10月上旬頃の開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 丸の内警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成29年03月02日 午後03時00分～午後05時00分		
開催場所	丸の内警察署	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 1名
内 容			
<p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果]</p> <ol style="list-style-type: none"> 綿密な事前計画による各種警備の完遂 「年末及び年始以降、人が多く集まるイベント等が多く開催されることから、事故なくスムーズにいくよう安全対策を最優先に取り組んでもらいたい」との答申を受け、主催者側等との連携を密にしながら警備を実施した旨を回答した。 交通事故防止対策 管内での交通死亡事故発生に伴い、今後の防止対策や各種キャンペーン等を通じて、交通安全意識の高揚等を図った旨を回答した。 意見要望について 信号機の設置についての要望意見があり、主管課と検討した結果について回答した。 <p>[業務報告]</p> <p>前回の会議以降の「綿密な事前計画による各種警備の完遂」、「交通事故防止対策」等について報告した。 また、交通事故防止対策の説明の中で、1月に発生した死亡事故の状況と箱根駅伝大会の交通規制等について署長から報告した。</p> <p>[諮問]</p> <ol style="list-style-type: none"> 交通事故防止対策 コンビニエンスストアや大型量販店等で発生する窃盗事件の検挙対策 <p>[答申]</p> <ol style="list-style-type: none"> 交通死亡事故の発生に伴い、再発防止と交通事故の実態を踏まえた対策に取り組んでいただきたい。 駅周辺の商業施設等での万引きや置引き等の窃盗事件は、私達の生活に一番身近な犯罪であるので、検挙や防犯対策に取り組んでいただきたい。 <p>[意見・要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> 委員から、 「東京マラソンにおける交通規制等について、規制区域内の会社及び施設やイベント会場への荷物搬送用車両の出入り、地下鉄出入口の規制情報等を、早めに情報発信や広報をしていただきたい。」との質問があり、署長から「交通規制区域内の会社等に対する対応について、主催者側等に申し入れたい。」と回答した。 委員から、 「施設内駐車場スロープ内で発生した交通死亡事故の防止対策について」質問があり、署長から、「意見を参考に、今後、管理者に対する指導及び対策を徹底していきたい。」と回答した。 委員から、「検挙された犯人の処遇について教えていただきたい。」と質問があり、署長から、「逮捕や任意捜査等の種別や送致手続き等について」回答した。 委員から、「外国人の犯罪傾向」について質問があり、署長から、「最近の傾向や特徴について」回答した。 			
その他	次回（平成29年度第1回）の会議は、平成29年6月に開催予定とした。		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。